年間授業計画

第四商業高等学校

教科：　商業　　科目　D選択　ネットワーク活用　　単位数：　３　単位

◆対象学年組：第２学年　Ａ組からＥ組

◆使用教科書（ ネットワーク活用（東京法令出版）　　）

◆教科　　商業　　の目標：

【知　識　及　び　技　能】：商業の各分野について体系的・系統的に理解するとともに，関連する技術を身に付けるようにする。

思考力、判断力、表現力等】：ビジネスに関する課題を発見し，職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

学びに向かう力、人間性等】：職業人として必要な豊かな人間性を育み，よりよい社会の構築を目指して自ら学び，ビジネスの創造と発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

◆科目　　D選択　ネットワーク活用　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
情報通信ネットワークを活用した商取引や広告・広報に関する知識と技術を習得させ、情報通信ネットワークを活用することの意義や課題について理解させるとともに、情報通信技術を電子商取引に応用する能力と態度を育てる。	唯一絶対の答えがないことの多い経済社会にあって，ネットワーク活用をはじめとした様々な知識，技術などを活用し，ネットワーク活用に関する課題を発見するとともに，企業活動が社会に及ぼす影響を踏まえ，顧客についての理解，市場の動向，ネットワーク活用に関する理論，データ，成功事例や改善を要する事例など科学的な根拠に基づいて工夫してよりよく解決することについて考えている。	ビジネスを適切に展開する力の向上を目指して自らネットワーク活用について学ぶ態度及び組織の一員として自己の役割を認識して当事者としての意識をもち，他者と信頼関係を構築して積極的に関わり，インターネットの実施と情報の分析，画像，動画，ウェブページ，HTMLの企画と実施などに責任をもって取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	第１章　情報技術の進歩とビジネス 第1節　ビジネスの変化 １．情報技術の進歩とビジネスの形態の変化 ２．ネットワークによるビジネスの変化 ３．ネットワークをビジネスに活用する重要性 第２節　個人情報と知的財産の保護 １．個人情報の保護 ２．知的財産の保護 第3節　関係法規とガイドライン １．ネットワーク活用におけるルールの必要性 ２．インターネットを利用したビジネスの法規 ３．関連団体のガイドライン ４．関係法規・ガイドラインの遵守・活用	・ネットワーク活用を学ぶ意義を理解する。 ・現代市場の特徴を理解し，ネットワーク活用の考え方や手順について学ぶ。 ・現代市場における消費者保護や環境問題，法令遵守，企業の社会的責任などの重要性について理解を深める。 ・ネットワーク活用の意義や一連の流れを学ぶ。 ・ネットワーク活用計画の立案に必要な消費者行動について学ぶ。 ・消費者の心理や購買意思決定までの過程、消費者行動に影響を与える要因について理解する。 ・消費者行動について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組む。	・ネットワーク活用を学ぶ意義を理解している。 ・現代市場におけるネットワーク活用の概要について理解している。 ・ネットワーク活用の意義と課題について，現代市場の特徴と関連付けて見いだしている。 ・現代市場におけるネットワーク活用について自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，ネットワーク活用に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 ・ネットワーク活用計画の立案に必要な消費者行動について理解している。 ・購買意思決定までの過程について，消費者の心理と消費者行動に影響を与える要因を関連付けて見いだすことができる。 ・消費者行動の理解について自ら学び，主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	18
				○	○		1
	第２章　インターネットと情報セキュリティ 第1節　インターネットの仕組み １．インターネットの概要 ２．インターネットを活用する利点 ３．サービスプロバイダの役割と業務 第２節　ハードウェアとソフトウェアの導入 １．ハードウェア ２．ソフトウェア 第3節　情報セキュリティの確保 １．情報セキュリティの概要 ２．情報セキュリティの確保 ３．情報セキュリティマネジメント	・インターネットについて理解し，技術を学ぶ。 ・インターネットに関する課題を発見し，科学的な根拠に基づく調査計画を立案して実施し，評価・改善するとともに，インターネットで得られた情報を科学的に分析する。 ・インターネットについて自ら学びネットワーク活用に必要な情報の収集と分析に積極的に取り組む。 ・実習に積極的に取り組む。 ・情報セキュリティを理解し関連する技術を学ぶ。 ・情報セキュリティに関する課題を発見し，科学的な根拠に基づいてその解決方法を考える。 ・情報セキュリティについて自ら学び，主体的かつ協働的に取り組む。 実習に積極的に取り組む。	・インターネットについて企業における事例と関連付けて理解するとともに，関連する技術を身に付けている。 ・インターネットに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，調査計画を立案して実施し，評価・改善するとともに，インターネットで得られた情報を科学的に分析することができる。 ・インターネットについて自ら学び，ネットワーク活用に必要な情報の収集と分析に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 ・実習に主体的・協働的に取り組んでいる。 ・情報セキュリティについて企業における事例と関連付けて理解するとともに，関連する技術を身に付けている。 ・情報セキュリティに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて対応策を考えている。 ・情報セキュリティについて自ら学び，主体的かつ協働的に取り組んでいる。 ・実習に主体的・協働的に取り組んでいる。	○	○	○	19
				○	○		1
2学期	第３章　インターネットで情報を表現する手段 第1節　図形と静止画 １．画像 ２．画像の基礎知識 ３．画像素材の入手 ４．アップロードとダウンロード 第２節　動画の活用 １．動画 ２．動画の基礎知識 ３．動画素材の入手 ４．アップロードとダウンロード	・画像について企業における事例と関連付けて理解する。 ・画像に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，画像を立案して実施し，評価・改善する。 ・画像について自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，画像に主体的かつ協働的に取り組む。 ・動画について企業における事例と関連付けて理解する。 ・動画に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，動画を立案して実施し，評価・改善する。 ・動画について自ら学び，経済や消費者の動向などを	・画像について企業における事例と関連付けて理解している。 ・画像に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，画像を立案して実施し，評価・改善している。 ・画像について自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，画像に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 ・動画について企業における事例と関連付けて理解している。 ・動画に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，動画を立案して実施し，評価・改善している。 ・動画について自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，動画に主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	20
				○	○		1
	第４章　インターネットの活用 第1節　ウェブページの制作とデザイン １．ウェブページ ２．ウェブページの基礎知識 ３．ウェブページ素材の入手 第２節　HTMLの活用 １．HTML ２．HTMLの基礎知識 ３．レイアウトの調整 ４．アップロードに向けて	・ウェブページについて企業における事例と関連付けて理解する。 ・ウェブページに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，ウェブページを立案して実施し，評価・改善する。 ・ウェブページについて自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，ウェブページに主体的かつ協働的に取り組む。 ・HTMLについて企業における事例と関連付けて理解する。 ・HTMLに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，HTMLを立案して実施し，評価・改善する。 ・HTMLについて自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，HTMLに主体的かつ協働的に取り組む。	・ウェブページについて企業における事例と関連付けて理解している。 ・ウェブページに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，ウェブページを立案して実施し，評価・改善している。 ・ウェブページについて自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，ウェブページに主体的かつ協働的に取り組んでいる。 ・HTMLについて企業における事例と関連付けて理解している。 ・HTMLに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，HTMLを立案して実施し，評価・改善している。 ・HTMLについて自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，HTMLに主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	18
				○	○		1
3学期	第４章　ビジネスの創造 第1節　インターネットを活用したビジネス １．インターネットを活用した ２．インターネットを活用したウェブページの基礎知識 ３．インターネットを活用したウェブページの実例 第２節　ビジネスプランの考案 １．ビジネスプラン ２．アイディア ３．資金計画	・インターネットを活用について企業における事例と関連付けて理解する。 ・インターネットを活用に関する課題を発見し，科学的な根拠に基づいて，インターネットを活用を立案して実施し，評価・改善する。 ・インターネットを活用について自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，インターネットを活用に主体的かつ協働的に取り組む。 実習に積極的に取り組む。 ・ネットワーク活用の広がりについて企業における事例と関連付けて理解する。 ・ネットワーク活用の広がりに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいてその解決方法を考える。 ・ネットワーク活用の広がりについて自ら学び，主体的かつ協働的に取り組む。	・インターネットを活用について企業における事例と関連付けて理解している。 ・インターネットを活用に関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて，インターネットを活用を立案して実施し，評価・改善している。 ・インターネットを活用について自ら学び，経済や消費者の動向などを踏まえ，インターネットを活用に主体的かつ協働的に取り組んでいる。 ・実習に主体的・協働的に取り組んでいる。 ・ネットワーク活用の広がりについて企業における事例と関連付けて理解している。 ・ネットワーク活用の広がりに関する課題を発見し，それを踏まえ，科学的な根拠に基づいて対応策を考えている。 ・ネットワーク活用の広がりについて自ら学び，主体的かつ協働的に取り組んでいる。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
						合計	100